

沖縄の人と自然

～やんばる50年を中心に～



1950年頃の東村有銘（沖縄県公文書館蔵）

2022.

12.17

土

入場無料

14:00～16:00
(開場 13:30)

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって中止や一部変更の可能性あります。
※ 会場内は空調の影響で冷えることがあります。

会場 3F 講堂 (140席)

受付 事前申込 11/17(木)～
WEB・電話・総合案内にて受付



←申込はこちらから

お問合せ 098-941-8200
〒900-0006
沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

2021年「奄美大島、徳之島、沖縄島北部および西表島」が世界自然遺産に登録されました。沖縄島北部のように人と自然が共存する地域の世界自然遺産指定は前例がないとも言われています。しかし、実際に見てきた約50年前のやんばるはどうだったのでしょうか。体験をもとにお話しします。

また、薪を使っていた頃（1950年頃）のやんばるの暮らしについて、現地における聞き取り調査を通してわかったことなどを伝えたいと思います。そして、21世紀に入って、これからどのような方向に向かっていくのか、生物文化多様性をキーワードにして考えていきます。



【講師】

とうやま まさなお

当山 昌直 氏（総合地球環境学研究所共同研究員）

1951年生まれ、那覇市出身。琉球大学生物学科卒業。京都大学動物学教室研修員。県立学校教諭、県立博物館学芸員、県教育庁文化課専門員、県教育庁史料編集室（班）で沖縄県史編集に携わる。日本爬虫両棲類学会、沖縄生物学会。沖縄大学特別研究員、沖縄国際大学特別研究員、総合地球環境学研究所共同研究員。
主な著書：当山昌直・安溪遊地編『聞き書き・島の生活誌① 野山がコンビニ 沖縄島の暮らし』（ボーダーインク 2009）など。

あなたの沖縄に出会う
沖縄県立博物館・美術館
Okinawa Prefectural Museum and Art Museum

【開館時間】 9:00-18:00（金・土は20:00まで）
【休館日】 月曜日（月曜祝日の場合は翌平日休館）



＼ 新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力を！ /

- ・当日発熱や体調がすぐれない場合は参加をご遠慮ください。
- ・マスクの着用、手指の消毒、健康状態の聞き取りにご協力ください。
- ・ご自宅にて検温をお願いいたします。